

防災スペシャリスト養成の体系化（案）

1. 研修方法等の位置づけ

(1) 防災スペシャリストが身につけるべき能力

1. 活動の前提（枠組み、基礎知識）

- 法律や計画などの防災活動を行う上での枠組みや、最低限理解しておくべき基礎的な知識

2. 活動遂行能力（個人の能力）

- 防災活動を行う上で個人が有しておくべき能力
- 活動遂行能力は、「知識」、「技能」、「態度」の3つの能力要素に分類される

① 「知識」： 知っている、理解している

- 防災活動を行う上で不可欠な事項や情報を知っている、認識・理解している

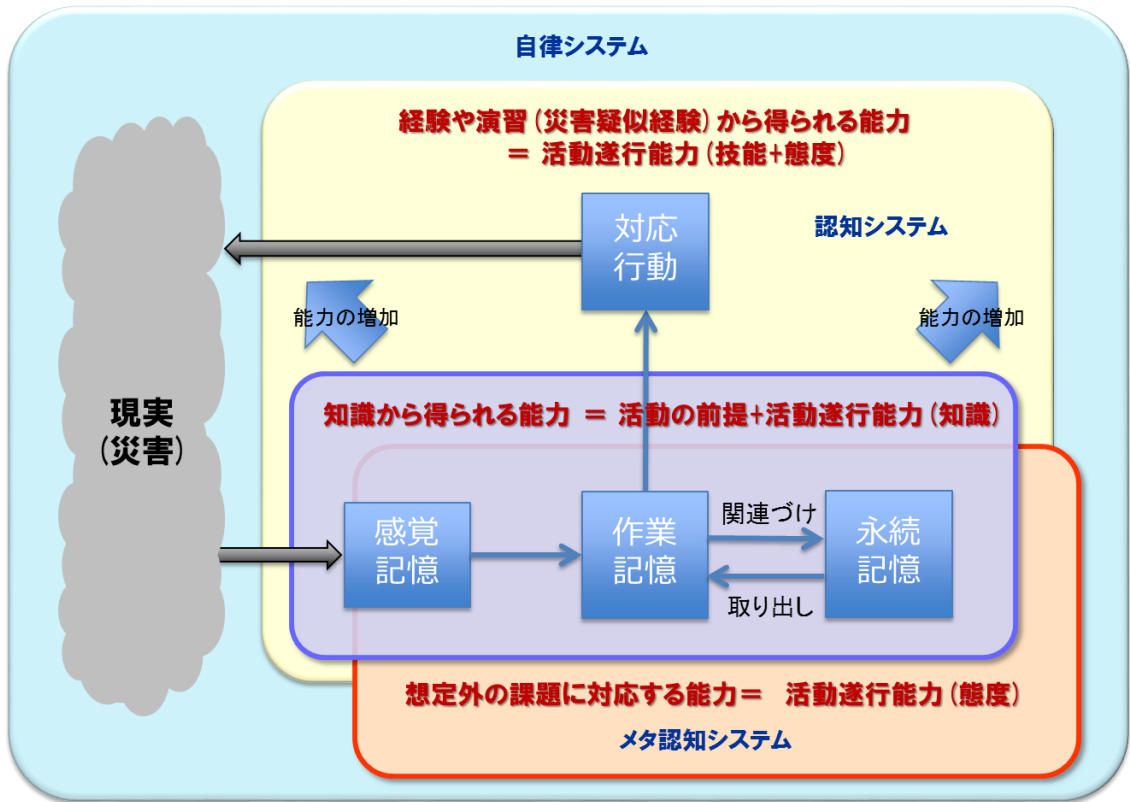
② 「技能」： 体得している

- 防災活動を行う上で必要な動作や技術を身につけている

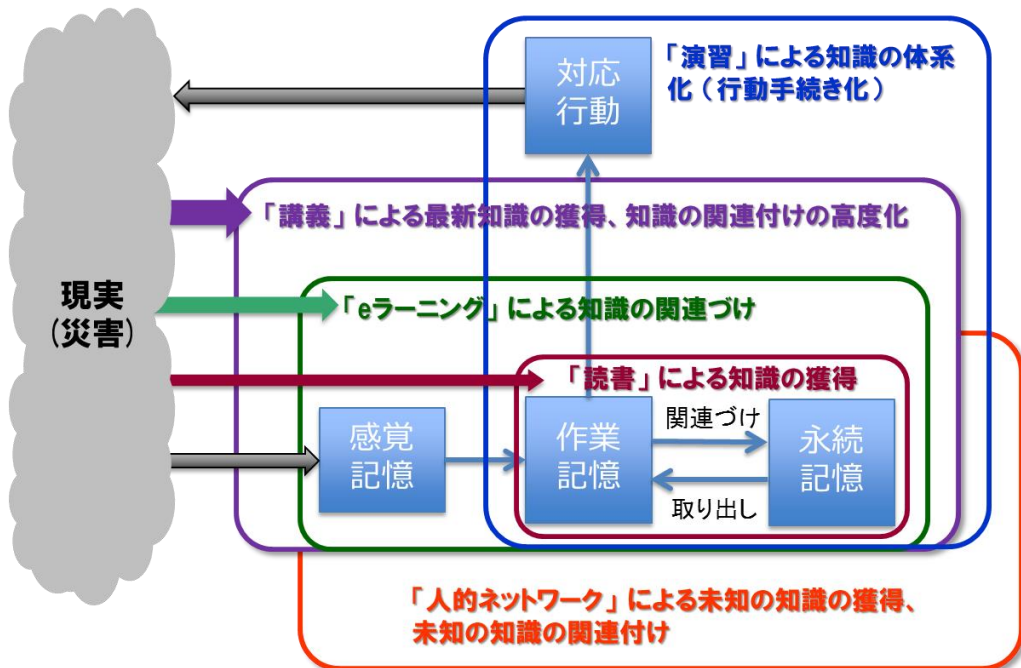
③ 「態度」： 適切にふるまえる

- 防災活動を行う際に、状況に応じた適切な心構えやふるまい、取組姿勢を選択できる

(2) 防災スペシャリストが身につけるべき能力と思考システムとの関係



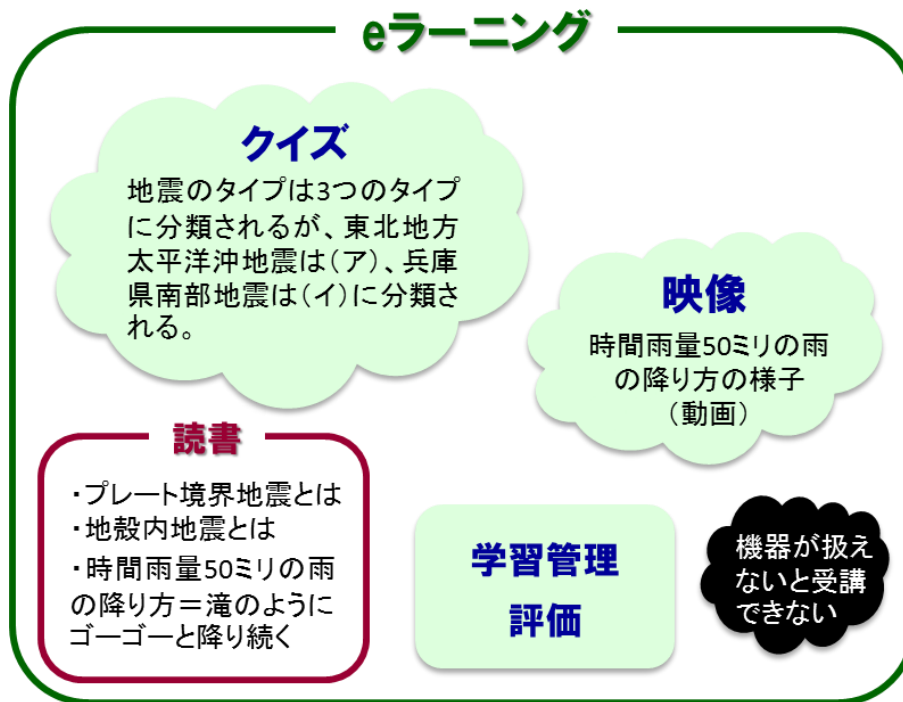
(3) 各研修方法の効用



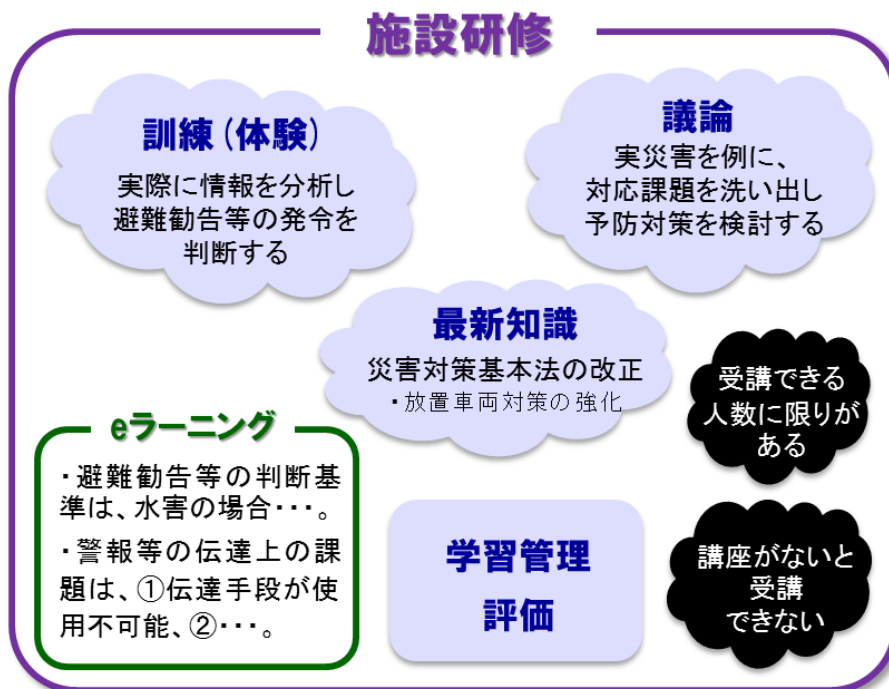
(4) 各研修方法の特性

項目	読書	eラーニング	施設研修		人的ネットワーク
			講義	演習	
学習方法	テキストを読む	クイズに答える 講義動画を見る 現実(災害)の映像を見る	講師から解説を聞く 受講生同士や講師を交えて議論する	体験する (災害疑似経験)	講師や受講生同士が情報交換、意見交換、アドバイスをする
身につけられる能力	活動の前提+活動遂行能力(知識)	活動の前提+活動遂行能力(知識)	活動の前提+活動遂行能力(知識)	活動遂行能力(技能、態度)	想定外の課題に対応する能力
	知識	関連付けられた知識	高度に関連付けられた知識		
学習対象者	多数	多数	一定数	一定数	有資格者
場所	どこでも	どこでも	研修会場	研修会場	どこでも(オンライン)
学習管理	不可	可能	可能	可能	可能
人的つながり	なし	なし	あり	あり	あり

(5) 読書とeラーニングの関係



(6) eラーニングと施設研修の関係



2. 標準テキストとの関係

各研修方法と標準テキストとの関係

研修方法	標準テキストとの関係
読書	知識を習得するためのテキスト
e ラーニング	クイズの作成や映像の選択をするときの基礎資料
施設研修（講義）	各講座の学習指導要領
施設研修（演習）	
人的ネットワーク	共通認識の基盤

3. 防災スペシャリスト養成の体系化

